※令和４年度以降入学生用

学校番号	1014

令和８年度　理科

教科	理科	科目	ヒトと病気	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	―						
副教材等	―						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・病気は私たちの人生から切り離せないものです。病気について関心をもって意欲的に授業を受け、日常生活と結び付けて考えてみてください。
・授業中におこなう小テストは十分に復習をしてから取り組んでください。
・この科目は教科書がありません。授業中にしっかりノートをとり、勉強できるようにしましょう。

2　学習の到達目標

・臓器の働きや細胞の働きについて基本的な知識を習得し、どのように関連しているかまとめられる技能を身に付ける。
・学んだ知識をもとに病気などの現象の原因は何かを科学的に考える力を身に付ける。
・学んだことを日常生活と結び付けて主体的に意欲的に活かそうとする態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の現象について、基本的な原理や法則を理解し、知識を身に付けている。 それぞれの働きを整理し、どのように関連しているかを科学的にまとめられる技能を身に付けている。	現象の原因は何かを科学的に考察し、それを他の人にもわかるように表現している。	学んだことに関心をもち、日常生活と結び付けて考えようとする態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	臓器の働き	・体のどこにどんな臓器があり、どのように働いているかを学ぶ。 ・恒常性	a:体の主な臓器の位置と働きについてまとめられる。 b:それぞれの臓器の働きがどのように関連しあって恒常性を維持しているか理解する。 c:学んだことが自分の体内で起きていることを理解する。	・ノートやプリント ・小テスト ・定期考査	・ノートやプリント ・定期考査	・復習プリント ・学習状況
	遺伝子とその働き	・体細胞分裂 ・遺伝子の発現	a:体細胞分裂の過程やDNA量の変化、遺伝子の発現までの流れが理解できる。 b:コドン表をもとにDNAやRNAの塩基配列から指定されるアミノ酸を考えることができる。 c:自分で図やグラフなどを読み取り、考えようとすることができる。	・ノートやプリント ・小テスト ・定期考査	・ノートやプリント ・定期考査	・復習プリント ・学習状況
前期期末	DNAの変異と修復	・DNAの変異と修復 ・アポトーシスとネクローシス	a:DNAの損傷があったときの対処の流れをまとめられる。 b:アポトーシスとネクローシスの違いを理解し、どのようなときにそれが生じるか考えることができる。 c:DNAの塩基配列の変化は誰にでも起こることを理解し、日常生活と結び付けて考えられる。	・ノートやプリント ・小テスト ・定期考査	・ノートやプリント ・定期考査	・復習プリント ・学習状況
	ガン化	・ガンの特徴 ・がん遺伝子とがん抑制遺伝子 ・治療法	a:ガン細胞の特徴を理解してまとめることができる。 b:ガン細胞の特徴は遺伝子のどのような変化によって生じるか考えることができる。 c:ガン細胞の特徴からどんな治療法を選ぶかを考えられる。	・ノートやプリント ・小テスト ・定期考査	・ノートやプリント ・定期考査	・復習プリント ・学習状況
後期中間	ガンによる影響	・ガンが成立する要因 ・ガンによる身体への影響	a:ガンが大きくなる過程を理解することができる。 b:ガンの特徴から体内の臓器や全身状態への影響を考えることができる。 c:ガンになるとどのような反応起きるのかをイメージすることができる。	・ノートやプリント ・小テスト ・定期考査	・ノートやプリント ・定期考査	・復習プリント ・学習状況

※令和４年度以降入学生用

	免疫	・免疫に関わる細胞 ・自然免疫 ・適応免疫	a:免疫に関わっている細胞の特徴をまとめ、分類することができる。 b:細胞の働きから、自然免疫や適応免疫がどのような流れになっているか理解することができる。 c:細胞と免疫の仕組みを結びつけてイメージすることができる。	・ノートやプリント ・小テスト ・定期考査	・ノートやプリント ・定期考査	・復習プリント ・学習状況
後期期末	様々な免疫反応	・免疫寛容 ・アレルギーと自己免疫疾患 ・免疫の応用	a:様々な免疫反応について知識を広げ、まとめることができる。 b:分泌する物質や細胞の働きから体内でどのような反応が起きるのか理解することができる。 c:増加傾向であるアレルギーや自己免疫疾患について関心をもち、考えることができる。	・ノートやプリント ・小テスト ・定期考査	・ノートやプリント ・定期考査	・復習プリント ・学習状況
	ウイルス	・ウイルスの特徴 ・ウイルスの増殖過程	a:ウイルスについての基礎知識を身に付けている。 b:ウイルスの増殖過程を理解し、細胞内でどのようなことが起きているかまとめることができる。 c:ウイルスによって生じる病気の予防法や治療法について関心をもち、考えることができる。	・ノートやプリント ・小テスト ・定期考査	・ノートやプリント ・定期考査	・復習プリント ・学習状況

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度